



POCインジェクタ

KE101PW

取扱説明書

ご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品をご使用される前に必ずお読みください。

Ver 1.04

ご使用上の注意

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。お読みになった後は、必ず本製品の近くの見やすいところに大切に保管してください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- 必ずしてほしい行為 (強制、指示行為) を示す記号
- してはいけない行為 (禁止行為) を示す記号

禁止
 水ぬれ禁止
 水場での使用禁止
 分解禁止
 接触禁止
 ぬれ手禁止

指示
 電源プラグをコンセントから抜く

● 万一、本製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。

警告

- ◆**次のような異常が発生したときは、すぐに使用をやめてください**
火災や感電の原因となります。
・煙が出ている、へんな臭いや音があるなどの異常のとき。
・内部に水や物が入ってしまったとき。
・落としたり、カバーが破損したとき。
・電源ケーブルが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。
このようなときはすぐに電源プラグをコンセントから抜いたあと、本製品を設置した業者または当社に修理を依頼してください。お客様ご自身が分解や修理することは危険です。絶対にやめてください。
- ◆**不安定な場所に置かないでください**
ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてケガの原因となります。
- ◆**表示された電源電圧以外で使用しないでください**
火災や感電の原因となります。
- ◆**内部に物を入れないでください**
通気孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
- ◆**ぬらさないでください**
火災や感電の原因となります。
- ◆**雷が鳴り出したら、ケーブルや本体にさわらないでください**
感電の原因となります。
- ◆**本体のカバーは外したり、改造しないでください**
内部には高温の部分があり、火災やけどの原因となります。内部の点検・修理の際は、本製品を設置した業者または当社にご連絡ください。
- ◆**電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください**
ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。
- ◆**電源ケーブルを傷つけないでください**
電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
・電源ケーブルを加工しない。
・電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・電源ケーブルの上に本体や重いものをのせない。
・電源ケーブルを熱器具に近づけない。

注意

- ◆**次のような場所には置かないでください**
火災や感電の原因となることがあります。
・湿気やほこりの多いところ
・油煙や湯気のアたるところ
・熱器具の近くなど
・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- ◆**通風口をふさがないでください**
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- ◆**移動する時は、電源プラグや接続ケーブル類をはずしてください**
接続したまま移動するとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因となることがあります。
- ◆**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電の原因となることがあります。
- ◆**本製品の上に重い物を置かないでください**
本製品の上に重い物や本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりしてケガの原因となることがあります。
- ◆**長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください**
電源プラグにほこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。
- ◆**電源プラグは電源ケーブルの部分を持って抜かないでください**
電源ケーブルを引っ張ると電源ケーブルに傷が付き、火災や感電の原因となります。電源プラグの部分を持って抜いてください。
- ◆**他の機器と接続する時は、それぞれの取扱説明書に従ってください**
指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災やけどの原因となることがあります。
- ◆**専用ACアダプタを使用する場合は、付属のACアダプタを使用し、通電していない状態でDCプラグの抜き差しを行ってください**
過電圧や突入電流などにより、故障の原因となることがあります。

1. 本製品について

1-1. 製品構成

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に必ず本取扱説明書をお読みにになり、本製品に関してご理解いただいた上でお使いください。また、梱包内容を確認し、本体と全ての付属品が入っていることをご確認ください。

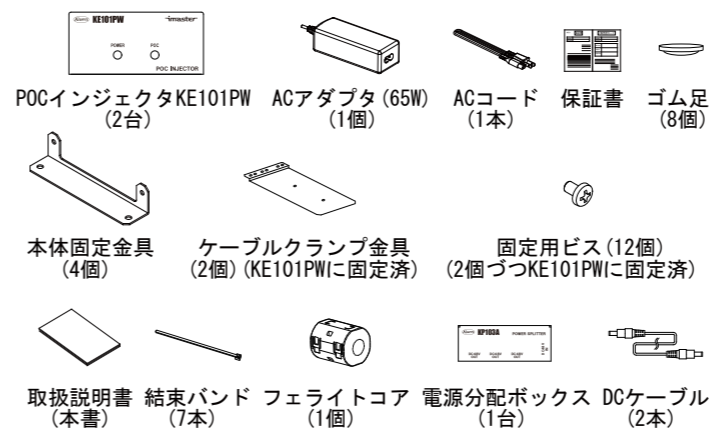
本製品の梱包内容

本製品は、注文時の指定型番により梱包内容が異なりますのでご注意ください。

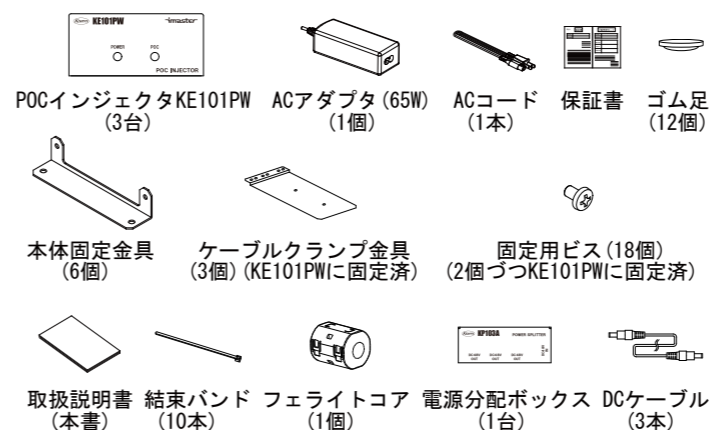
①指定型番 KE101PW の梱包内容(KE101PWを1台使用する場合)



②指定型番 KE101PW-2 の梱包内容(KE101PWを2台使用する場合)



③指定型番 KE101PW-3 の梱包内容(KE101PWを3台使用する場合)



1-2. 製品概要

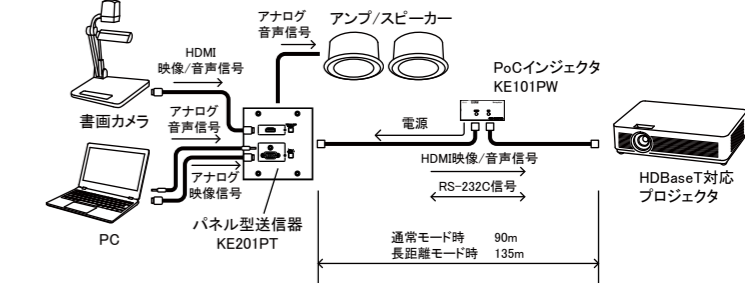
本製品は、POC (Power Over Cable) に対応したツイストペア延長器に給電を行うことのできるPOCインジェクタです。PoCに対応した機器に対して最大30Wまでの給電が可能です。ただし、本製品を送受信器間に挿入した場合、総延長距離が10%程度短くなります。

1-3. 特徴

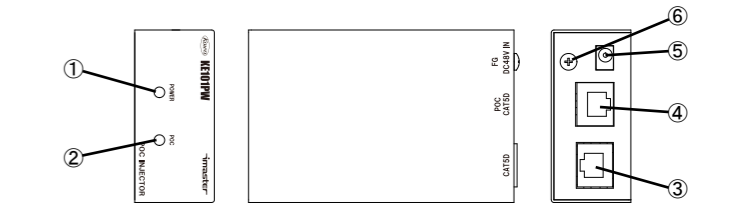
- ・ POC機能により、ツイストペアケーブルを通して給電
- ・ 最大30Wまでの給電に対応
- ・ 電源LED及び給電LEDを搭載
- ・ 小型、軽量、省エネ設計

1-4. 使用例

・ パネル型送信器KE201PTに対して給電



2. 各部の名称と機能



- ①POWER LED
本製品が通電している場合、LEDが点灯します。
- ②POC LED
本製品がPOC対応機器に給電している場合、LEDが点灯します。
- ③CAT5 Dコネクタ
ツイストペアケーブルにて延長器を接続します。このコネクタにはPOC機能はありません。
- ④CAT5 Dコネクタ (POC対応)
ツイストペアケーブルにて延長器を接続します。POC対応機器はこちらのコネクタに接続してください。
- ⑤DC48V IN
付属の専用ACアダプタ、または電源分配ボックスKP103AからのDCケーブルを接続します。DCプラグの抜き差しはACアダプタに100Vを通電していない状態で行ってください。付属のフェライトコアを結束バンドにてACケーブルのコンセントプラグ側に取り付けてください。
- ⑥FG
アースを接続してください。

3. POC対応ツイストペアケーブル延長器との接続について

本製品からPOCにて給電可能な当社製ツイストペアケーブル延長器を以下に示します(2017年7月現在)。

機器	型名
ツイストペアケーブル送信器	KE201PT

4. ケーブルの接続

4-1. ツイストペアケーブルの接続に当たっての注意及び警告事項

- ◆**警告**
・ CAT5 Dコネクタには対応製品以外絶対に接続しないでください。本製品および相手機器が故障する原因となります。またその場合に発生した損害に対して、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ◆**注意**
・ 最大延長距離を上回りますと、映像や通信が途切れることがあります。最大延長距離以上のご使用は、当社のサポート対象外となりますのでご注意ください。
・ 本製品には、当社確認済みツイストペアケーブルのご使用をお勧め致します。また、その他のツイストペアケーブルをご使用する際にはツイストペアケーブルの特性に注意し、十分にご理解いただいた上でご使用ください。
・ ノイズの多いAC電源に本体を接続すると、伝送に障害の発生する場合があります。この場合はACコンセント型のノイズフィルタ等を用いて、正常な電源でご使用ください。

◆配線 (CAT5e (STP) / CAT6 (UTP) / CAT6Aケーブル) 工事の注意点

- ・ ツイストペアケーブルを強く引っ張らないでください。
- ・ ツイストペアケーブルはゆるやかに曲げてください。
- ・ ツイストペアケーブルの結線はきつすぎないでください。
- ・ ノイズ源からは隔離してください。電源ケーブル等のノイズ源にはできるだけ近接させないでください。
- ・ 本製品と送信器、または受信器間は、1本のツイストペアケーブルで接続していただくことを推奨します。ケーブルの途中に中継コネクタ等を使用すると、伝送に障害がでる可能性がありますので、中継コネクタ等をご使用になる場合、中継コネクタは1ヶ所までとし、ケーブル敷設を行う前に事前の動作確認をしていただくことを強く推奨します。
- ・ 本製品を送受信器間に挿入して給電を行うと、送受信器間の総延長距離が10%程度短くなります。
- ・ ツイストペアケーブルを束ねたり、折りたたまないでください。信号が干渉して伝送できない場合があります。

